

みずきただより

— かしこく やさしく たくましく —

第8号

令和5年12月18日

瑞穂野北小学校

発行者 阿久津 浩久

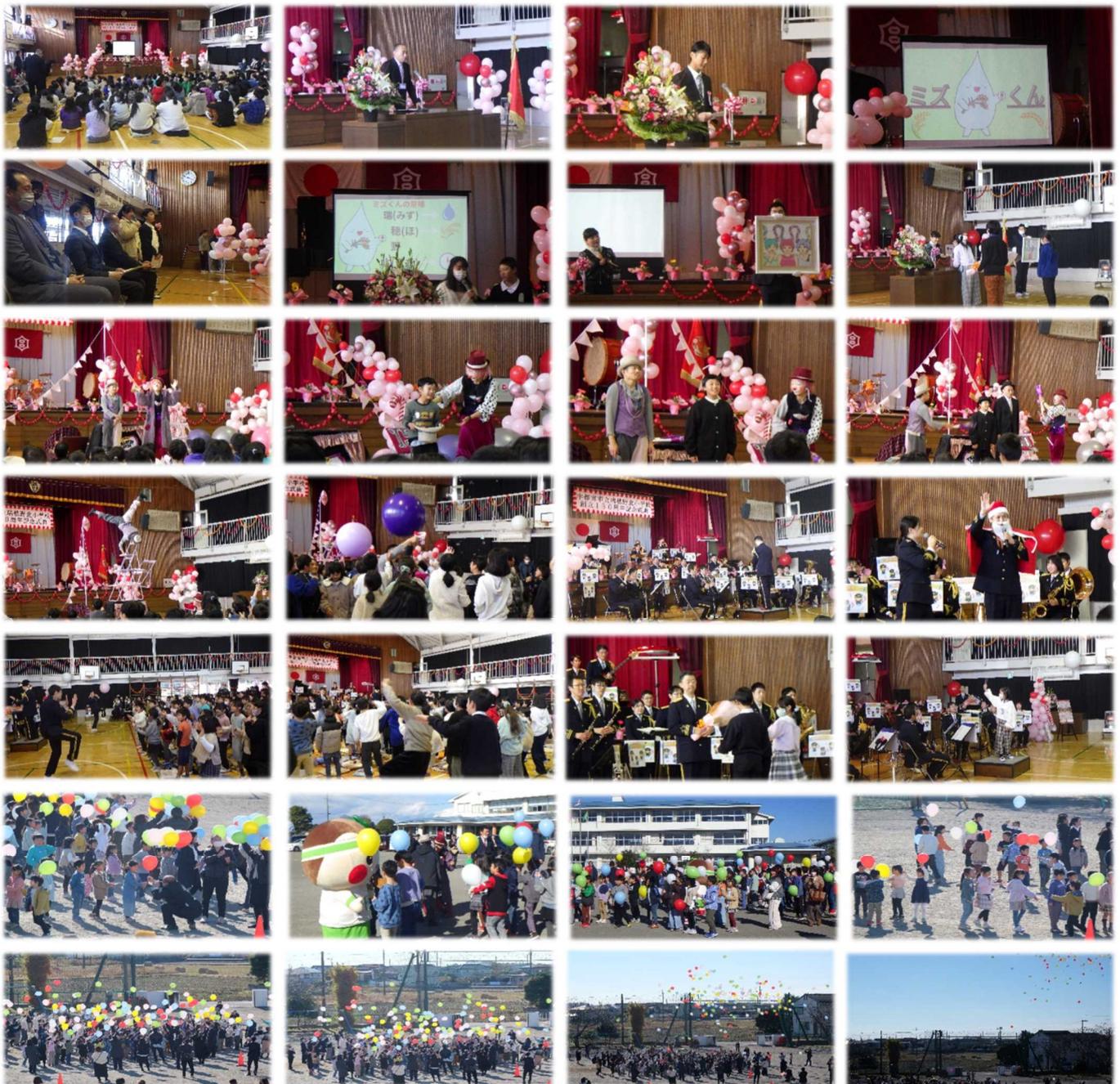


快晴のもと 祝 創立 150 周年

去る12月2日(土)、本校の創立150周年記念行事を挙行了いたしました。

坂本大樹実行委員長を中心に、前日も遅くまで入念な準備を行いました。当日は雲一つない青空がお祝いに花を添え、多数のご来賓のご出席を賜る中、本校卒業生でイラストレーターの竹井千佳様、小さなサーカス団たらったらったのお二人様、栃木県警察音楽隊の皆様にご多大なご協力いただき、子供たちにとって楽しく思い出に残る一日となりました。本来であれば、多くの皆様にご参加いただきたかったところですが、会場の関係で制限をかけさせていただきましたこと、この場をお借りしてお詫びいたします。

紙面の許す限り、写真を掲載しましたので、当日の様子を子供たちに聞きながらお楽しみください。



子供たちに質の高い授業を！ 私たちも校内研修で学んでいます！

教員の研修は教育基本法や教育公務員特例法でも努力義務として示されているところであり、本校でも、年間を通して授業力向上に取り組んでいます。

今年度のテーマは、「主体的に学習に取り組み、課題を解決していける児童の育成」

～児童の考えを引き出し生かす算数科の授業を通して～

と設定し、外部から助言者を招聘して授業研究会を行っています。

授業の計画（指導案）を作成し、授業者以外は**子供たちの学びが成立しているか、という視点で授業を観察し、記録していきます。**



放課後、それぞれが見取った子供の学びをもとに授業を振り返ります。その際は**子供の学びが成立した点、つまづきが見られた点**などを出し合い、それに**関連する活動や授業形態、教師の発問や子供同士のやり取りを吟味**し、今後に生かせるよう、よりよい授業に必要な視点を見出していきます。



普段は授業者一人で授業を行うので**児童の様子を見取るにはどうしても限界があります**。しかし、多くの目で授業を見ると、授業者の何気ない所作が学びを促進させていたり、良かれと思っていた支援が逆効果だったり、**多くの気づきがあります**。また、今年度は算数の授業を中心に研究していますが、算数固有の手立てだけでなく、他教科にもつながる授業の進め方など、得るものは多様です。

現在は、今年度の成果や課題を整理し、次年度に向けた研究の方向性を検討しています。これからも**子供たちに必要な力を確実に身に付けるため、学び続けていきたい**と思います。

12月6日 お弁当の日お世話になりました！！



【お知らせ その1】 ～冬季休業中、以下の日は学校閉庁日となります～

学校閉庁日：令和5年12月28日（木）、令和6年1月4日（木）、5日（金）の3日間

12/28	29	30	31	1/1	2	3	4	5
閉庁日	年末年始の休日						閉庁日	

この3日間に急を要する連絡がありましたら宇都宮市教育委員会学校教育課（TEL：632-2726）へ
※ 土日及び年末年始の休日にはつながりませんのでご注意ください

【お知らせ その2】 体罰等に関する相談について

体罰の根絶に向けた取組として、校長もしくは副校長に保護者の方が直接相談できる機会を設けます。教職員の指導方法等について不安や困っていることなどがありましたらご利用ください。

○日 時 1月15日（月）、16日（火）、17日（水）の9:00～11:30 1回20分程度

○相談方法 電話または面談（面談を希望される場合は事前にご連絡ください。☎656-1587）

○面談場所 瑞穂野北小学校 校長室